

令和3年度 第1回 川口市廃棄物対策審議会 会議録

川口市廃棄物対策審議会委員委嘱式	
1 開 会	
2 委嘱書交付	
3 市長挨拶	
4 委員自己紹介	
5 閉 会	
令和3年度第1回川口市廃棄物対策審議会	
1 開 会	
議題（1）会長及び副会長の選任について	
仮議長選出	大川委員が選出される。
事務局から、資料に基づき説明。	
会長選任	稲川和成委員が選出される。
会長挨拶	
副会長選任	林嘉市委員が選出される。
副会長挨拶	
議事録確認者選任	関由紀夫委員が指名される。
議題（2）令和2年度ごみ処理実績について	
事務局から、資料に基づき説明。	
委員	資料の6ページの紙類が前年度比で20.4%増加しているが、その理由はどのようなものと考えているか。

事務局	コロナ禍ということもあり、通販等を利用する方も増えており、段ボールの排出が増えていることが考えられる。
委員	出てきた段ボールは資源化されているのか。
事務局	そのとおりである。
委員	集団資源回収において、市に登録している団体数、助成金の対象となっている品目、助成されている額について伺いたい。
事務局	集団資源回収の登録団体は433団体である。この中には町会や子供会も含まれている。額については10円/kgを助成しており、品目は繊維、ダンボール、新聞紙、雑誌である。
委員	集団資源回収がここ最近減少していることを耳にしており、ここ数年の状況についてわかる資料はあるか。
事務局	令和2年度版清掃事業概要の68ページに、ここ数年の推移について記載があるので、参考にさせていただきたい。
委員	市で収集をしたペットボトルはどのように処理されているのか。
事務局	行政回収で収集されたペットボトルについては、全国容器包装リサイクル協会に売却をしており、一部は別の業者に売却をし、再資源化されている。例を挙げると、シャツやネクタイに生まれ変わっている。
委員	ペットボトルを回収している業者が商売にならないような状況なのか。
事務局	売却価格も令和2年度当初は60円/kgであった。しかし、コロナ禍において、新聞での報道もあったが、2円/kgまで落ち込んだ。現在は経済が回復傾向にあるため、35円/kgまで戻ってきた。次の価格発表が9月頃にある予定である。原油価格に比較してペットボトルの再生の方が安かったが、原油価格が下落した時があり、ペットボトルの再生よりバージンオイルそのものを使った方が合理性があるため、ペットボトルの価格が下落した。
委員	集団資源回収が減っている要因は何か。
事務局	全体量として減っているが、その中で新聞紙・雑誌の紙媒体が減っている。逆に段ボールは通販等の増加により増えている。
委員	紙媒体についての話は、インターネット等で情報を収集することが増えているため、新聞や雑誌の購読が減っているという理解か。

事務局	一般的にそのような理解だと考えている。
委員	紙類が一般ごみに混ざってしまい、焼却処分されていることはないのか。
事務局	紙類がすべて資源化されているわけではない。汚れている紙は、再生が難しく、焼却処分されている。
委員	川口市では一般ごみの中で、紙類が38%程度あり、汚れているものも確かにあるかと思うが、できる限り一般ごみの中から資源化できる紙類は分けた方がよいのではないかと意見として申し上げる。
委員	原町町会では、月1回集団資源回収を行っているが、新聞紙や紙類は圧倒的に減っている。やはりペーパーレス化が進んでいることが要因かと考える。段ボールはやはり増えていることは事実である。
<b>議題（3）川口市レジ袋の大幅な削減に向けた取組の推進に関する条例の廃止について</b>	
事務局から、資料に基づき説明。	
質疑なし。	
<b>議題（4）その他</b>	
川口市路上分煙基本計画と川口市路上分煙実施計画を机上配布し、説明。 次回以降の川口市廃棄物対策審議会の日程について案内。	
質疑なし。	
議長	最後に委員の皆様から何かあるか。
委員一同	意見なし。
議長	みなさまから貴重な意見を賜りましてありがとうございました。それでは、以上で本日の議事は全て終了いたしました。円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。以上をもちまして令和3年度第1回川口市廃棄物対策審議会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。
閉会 (14:50)	